

ピカット

アクリカ瓦用



◆ 特長

- ①耐久性にすぐれています。
 - ②乾燥が早い。
 - ③耐水・耐薬品性にすぐれています。
 - ④密着性にすぐれています。
- 下塗りは特にセメント瓦との密着にすぐれ、上塗りの瓦への吸い込み防止と瓦の保護強化に効果があります。下塗りと上塗りを組み合わせることにより、耐久性と仕上がり感が向上します。
- ⑤作業性が優れています。
 - ⑥つや・のび・コミがよく、仕上がり感が抜群。

◆ 用途

スレート瓦・セメント瓦の塗り替え

◆ 色

シルバー系：銀黒（組合色 1 1 号）・シルバー（組合色 1 0 号）・銀黒ダーク・安田色・シルバーブラック・ソリッド系：黒・鉄黒・ネービーブルー・グリーン（組合色 2 号）・朱赤・チョコレートブラウン（組合色 7 号）・錆色（組合色 6 号）・フレンチブラウン
下塗り系：グレー・ブラック

◆ 容量

15 kg

◆ 標準塗付量

0.12~0.15 kg/m²

◆ 乾燥時間

	20°C
指触乾燥(分)	10
硬化乾燥(時間)	1
塗装間隔(時間以上)	2

◆ 塗料性状（チョコレートブラウン）

消防法危険物区分	第四類第一石油類
有機溶剤中毒予防規則区分	第二種有機溶剤等
労働安全衛生法有害物表示	キシレン・トルエン エチルベンゼン
毒物及び劇物取締法による表示	なし
密度(g/cm ³ /23°C)	1.08
引火点(°C)	16.3
発火点(°C)	432

◆ 試験成績表（チョコレートブラウン）

項目	試験条件	結果
容器の中での状態	かき混ぜたとき、硬い塊がなくて一様になるものとする。	合格
塗装作業性	2 回塗りで、吹き付け塗りの作業に支障がないこと。	合格
乾燥時間 h	2 以下	1
塗膜の外観	塗膜の外観が正常であるものとする。	合格
隠ぺい力	見本品と比べて、隠ぺい力が小さくないこと。	合格
耐衝撃性	500mm の高さから落としたおもりの衝撃ではがれができないこと。	合格
耐水性	水に 144 時間浸しても異常がないこと。	合格
耐アルカリ性	水酸化カルシウム飽和水溶液に 24 時間浸しても異常がないこと。	合格
耐候性	1 年間の試験で割れ・はがれがなく、色とつやの変化の程度が見本品に比べて大きくないこと。また、白亜化の程度が 4 点以上であること。	合格

◆ 標準塗装仕様書

工程		塗料名	塗装方法	希釈率 (質量%)	塗付量 (kg/m ²)	塗装間隔 (時間以上)
1	素地調整	ごみ・ほこり・塗膜の粉化物など堆積物や脆弱層は高圧水洗で完全に除去してください。高圧水洗後は翌日まで乾燥させてください。				
2	下塗り	アクリカ瓦用下塗りグレー (アクリカ 2000 シンナー)	エアレス	60~80	0.15~0.20	2
3	上塗り	アクリカ瓦用 各色 (アクリカ 2000 シンナー)	エアレス	シルバー系 100~120	0.12.~0.15	1
				ソリッド系 60~80		
4	上塗り	アクリカ瓦用 各色 (アクリカ 2000 シンナー)	エアレス	シルバー系 100~120	0.12.~0.15	-
				ソリッド系 60~80		

施工上の注意

1. 施工時は、塗料ミストが広範囲に飛散するおそれがありますので、飛散防止のための十分な養生を行ってください。
2. 高圧洗浄は 150kgf/cm²以上の圧力で、瓦から 20cm 以内のガン距離で処理し、完全に粉化物や脆弱層を除去し、瓦の生地を出してください。(粉化物や脆弱層が残っていると、剥離の原因となります)
3. 高圧洗浄ができない箇所は、ワイヤーブラシで脆弱層を除去したのち、水洗して生地を出してください。
4. 新しいスレート瓦・セメント瓦の場合は、アルカリ性が非常に強く、塗装しても早期に塗膜剥離や変色が生じる場合があります。瓦製造後1か月以上経過していること。
5. 降雨直後や早朝・夕方の結露しやすい時間帯および高圧水洗直後の塗装は避けてください。

取扱い及び保管上の注意

1. 取り扱い作業場所は火気のないところで行い、屋内作業場所では局所排気装置を設けてください。
2. 塗装中、作業中ともに換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにしてください。
3. 取り扱い中は、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて、有機ガス用防毒マスクをつけ、さらに頭巾・保護メガネ・えり巻きタオル・保護手袋などをしてください。
4. 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。
5. よくフタをし、40℃以下で子どもの手の届かない一定の場所に保管してください。
6. 缶の持ち運びの際には、手環はグリップ部を正しく持ち、垂直に持ち上げる様に取り扱ってください。
7. 容器を切って使用する場合は、手を切る恐れがありますので保護手袋などを使用してください。
8. 本来の用途以外には使用しないでください。
9. 容器は中身を使い切ってから破棄してください。

緊急時及び応急処置

1. 容器からこぼれた場合には、砂などを散布した後に処理してください。また、容器などに付着した塗料はウエスなどで拭き取り、破棄してください。
2. 皮膚に付着した場合は、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや外観に変化のあるときは医師の診察を受けてください。
3. 蒸気・ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
4. 目に入った場合は、多量の水で洗い、また誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
5. 火災には、炭酸ガス・泡・粉末消火器を用いてください。

廃棄上の注意

1. 廃塗料・塗料カス・廃溶剤・容器などの廃棄物は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」などの定めに基づいた処理業者に委託してください。

詳細な内容が必要なときは、安全データシート(SDS)をご覧ください。

川上塗料株式会社

特約店



本社	〒661-0001	尼崎市塚口本町二丁目41番1号	06-6421-6325(代)
営業所	仙台	024-959-4777	北日本 024-959-4777(代)
	東京	03-5661-1501(代)	金沢 076-231-1907
	浜松	053-450-4370	大阪 06-6421-6363(代)
	名古屋	052-501-8211(代)	広島 082-293-6868(代)
	九州	092-541-3461(代)	

ホームページアドレス

<http://www.kawakami-paint.co.jp/>

1610.B.1.S